

安全運転

ほっと NEWS

2012年8月号

今月のクイズ

24時間営業のセルフ式のガソリンスタンドは、夜間(午後10時から翌日午前7時まで)に店員が常駐しているでしょうか？
(答えは裏面)

- ①常駐している
- ②常駐していない



TOKIO MARINE
NICHIDO

セルフスタンドでの給油

セルフ式のガソリンスタンド（セルフスタンド）で給油したことはありますか？

一般財団法人日本エネルギー経済研究所石油情報センターの調査によると、1998年にセルフスタンドが登場してから13年後である2011年3月末には全国で8,499カ所と大幅に増え、全ガソリンスタンドの約22%を占めるまでになりました。今月は、セルフスタンドを安全に利用するために、どのような危険があるのかを知り、注意事項や給油する手順を確認してみましょう。

■ ガソリンに引火するおそれがあるものは火気だけでしょうか？

ガソリンは引火しやすい上に、空気中に気体となって拡散する性質があるため、ガソリンスタンド内ではタバコはもちろんのこと火気類はすべて厳禁です。夏になるとエアコンを効かせたまま給油をしようとするドライバーをみかけますが、エンジンは火花を発生させることがあるので給油中は必ず切るようにしましょう。

では、ガソリンに引火するおそれがあるのは火気だけでしょうか？

人は車に乗っていると、シートと衣服が擦れて体に静電気を帯電します。総務省消防庁危険物保安室の報告書（※）によると、2001年1月から2005年12月末までの5年間にセルフスタンドで発生した火災（33件）のうち、人の体に帯電した静電気を十分に除去しなかったこと（人体除電不足）が原因で発生した火災は全体の54.5%（18件）を占めています。

セルフスタンドでの静電気による火災は、車の給油口キャップを開け、ガソリンを給油して、給油口キャップを閉めるまでの給油中に、気化したガソリンに静電気火花が引火したことにより発生するケースが多くなっています。給油する前には、給油機に付いている「静電気除去シート」などに触れて、必ず静電気を除去しましょう。



■ 注意事項を守り、手順どおり給油を行いましょ

セルフスタンドでの給油は、注意事項を守り、手順どおり行えば、安全に給油することができます。手順を確認してみましょう。

スタンドに着いたら

1. 給油機側に給油口がくるように停車しましょう。（事前に、給油口が車の左右どちらに付いているかを確認しましょう。）
2. 車の窓を閉め、必ずエンジンを切り、給油口カバーを開け、車を降りたらドアを閉めきって、車内に気化したガソリンが入らないようにしましょう。



小さなお子様をお連れの際は、給油機や車の周囲に近づかないよう十分配慮しましょう。



ガソリンをポリタンクなどの容器に給油することは、禁止されています。

給油機の設定

3. 給油機に、ガソリンの種類や給油する量、支払方法を設定しましょう。
4. 給油機に付いている「静電気除去シート」に触れ、体に帯電した静電気を除去しましょう。

給油の開始

5. 給油口キャップを開けましょう。
6. オーダーしたガソリンの種類の給油ノズルを持ち、給油口の奥まで差し込みましょう。
7. 給油ノズルのレバーを引き給油を開始させましょう。給油中は、給油ノズルを握ったままレバーを引き続けましょう。



可燃性の高いガソリンを扱うので、給油作業に集中しましょう。例えば、給油中は手持ち無沙汰だからと、携帯電話で通話やメールをしていると手元がおろそかになり、思わぬ事故のもととなります。

給油が終わったら

8. オーダーした金額や量になると自動で給油が止まるので、レバーを放し給油ノズルを給油口から引き抜いて、給油機に戻しましょう。
9. 給油口キャップを閉め、給油口カバーを閉じましょう。
10. 給油が終了すると自動的に精算を開始し、金額が表示されますので、料金を支払しましょう。（操作・精算の方法はスタンドによって違いがあります。）



給油が止まったら、それ以上無理に給油を続けしないでください。ガソリンが吹きこぼれる危険があります。

セルフスタンドでは火災防止のためエンジンを切り、タバコなどの火気は消して、体に帯電した静電気を除去しましょう。給油中は手順に従い、安全な給油ができるように作業に集中しましょう。

今月のクイズの答え

①常駐している

セルフスタンドが営業を行っている時間帯は昼夜を問わず、安全のために危険物取扱者の資格をもつ店員が常駐し、利用者の給油作業を見守っています。

ご用命・ご相談は...

「やすらぎ」の設計が私たちの使命です。

保険システム株式会社

INSURANCE SYSTEM CO.LTD

〒950-0087

新潟市中央区東大通2-4-1 新潟バナソニックビル6F

TEL 025-243-7374 FAX 025-243-0921

E-MAIL yasuragi@hokensystem.co.jp

URL <http://www.hokensystem.co.jp>



東京海上日動火災保険株式会社

企業営業開発部

〒100-8050 東京都千代田区丸の内 1-2-1

TEL 03-5288-6589 FAX 03-5288-6590

URL <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

担当営業課